



進路だより

道 標

—あなたの夢応援します—

No.5

令和7年 5月 14日
松戸市立六実中学校

《 進路希望調査について 》

先日は進路希望調査の提出ありがとうございました。現時点で将来の目標が決まっている人が多く、素晴らしいと感じました。これからはその将来の夢を叶えるために、具体的にどのような進路を歩めばいいのか考えていきましょう。今は同じように見える高校も、それぞれ特徴があります。これから実施される高校説明会や、学校紹介の動画（各高等学校 HP）を参考にし、志望校を考えていきましょう。また現時点で将来の夢が決まっていない人も焦る必要はありません。この1年間でじっくり考えていきましょう。第1回進路希望調査の中でいくつか質問をいただきました。全体で回答できる内容について以下に載せさせていただきます。※生徒個々に関する質問は今後の面談等でお答えさせていただきます。

<p>・現在の成績で第一志望に入れる見込みは？</p>	<p>⇒ 今の段階でお答えするのは難しいです。 6月から5回の学力テストを予定しています。その結果を踏まえ面談でお伝えしていく予定です。また、志望校も学力だけで決めずに施設や環境、卒業生の進路状況なども重要です。ぜひ、学校見学会や説明会に参加してください。</p>
<p>・千葉県公立入試は筆記以外に何がありますか。</p>	<p>⇒ 筆記試験が1日目国数英 2日目理社で行われます。2日目は理社の後、学校独自検査が行われます。1番多いのが面接、その次が自己表現（部活動や自己発表）作文などが挙げられます。また高校独自問題を行う学校もあります。 詳しくは各高校のウェブページで「一般入学者の選抜・評価方法」で見ることができます。今年度の評価方法は10月頃に出る予定です。学級にも昨年度のものをファイリングしてあります。</p>
<p>・受験は何校受けられるのか</p>	<p>⇒ 千葉県公立高校は1校しか受検できません。また、全国の公立高校も1校です。ただし、公立の高等工業専門学校や国立高校は併願できます。私立は入試日さえ重複しなければ何校でも受けられます。しかし、行きたくない学校を受けても仕方ありません。学校見学や説明会の参加が重要です。</p>
<p>・受験に落ちたらどうなるのか。</p>	<p>⇒ 受験に失敗はつきものです。どうしても高校に行きたければ1年浪人するしかありません。だからこそ、併願校が必要になります。私立校は推薦というシステムがあるので第一志望、第二志望以下でも基準に合う成績ならばよほどのことがない限り合格するシステムを用いている学校が沢山あります。もちろん行きたくない学校を選んでも仕方ないので、学校体験、説明会の参加が重要です。</p>
<p>・高校無償化について教えてください。</p>	<p>⇒ 公立高校授業料年間約118,000円、私立は就学支援金の引き上げと所得制限の撤廃により授業料の上限支援が457,000円となり今年度よりスタートしています。但し公立は入学時に購入する</p>

	PC代5～6万円、入学金、教科書、修学旅行費等は有償です。私立も同様に施設費などが加わります。
・ 地域チームからの紹介での進学を考えている。	⇒ 各高校の練習会等で受験を進められたら、必ず中学校の担任又は木内に連絡するように高校の顧問に伝えてください。これは、円滑に受験ができるようにと成績確認、推薦受験か否かを話し合うためです。中学校を通さない受験は不利になることがあります。
私立の調べ方がわかりません。	⇒ どのような高校生活を送りたいか（部活動、学習、将来の夢）にあった私立高校を見学・体験をしてください。そこで、高校側から推薦基準等が話されるはずですが、また、中学校の三者面談で希望する高校の合格見込みや条件にあった他の高校などを紹介します。
県立併願が始まるのか	⇒ 公立高校の複数併願制は 2027 年以降の導入が国で検討されています。最短でも今の中学1年生から始まる見込みですが流動的です。
志望校の決め方、学校見学について	⇒ 高校生活で何を中心にやって行きたいかで志望校を決めてください。その上で設備・進学実績・就職状況・現状の成績での合格見込みも重要になってきます。 学校見学・体験入学については、各学級に各高校から届いたお知らせをファイリングしてありますので生徒個々に申し込んでください。詳しくは「進路だより」4号（5/7配付）に書いてあります。
・ 私立併願の仕第2・第3希望の選び方	⇒ 併願は公立が落ちた時の場合を考えての選択になります。私立は併願推薦のシステムを行なっている学校があります。3年前期の成績で基準に合えば推薦となり併願校に成りえます。推薦がない私立もあるので、確実に抑えるために第3・4希望に推薦のシステムがある学校を選ぶことが大切になります。